

公 表 日

平成30年 9月27日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成30年度赤谷川流域施工計画検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川河川事務所長 船橋 昇治 久留米市高野1丁目2番1号
契約年月日	平成30年 9月27日
契約業者名	(株) 建設技術研究所
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契約金額	39,970,800円(税込み)
予定価格	39,970,800円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	筑後川河川事務所 九州北部豪雨復興出張所
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成30年 9月28日
履行期間(至)	平成31年 2月28日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成30年度赤谷川流域施工計画検討業務
2. 履行場所 筑後川河川事務所 九州北部豪雨復興出張所
3. 契約の相手方 住 所：福岡市中央区大名 2-4-12 (CTI 福岡ビル)
会社名：株式会社 建設技術研究所 九州支社
電 話：(092)714-2211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、赤谷川流域の本復旧事業をより円滑かつ効率的に行うため、仮設道路の設置計画等の施工計画検討を行うとともに、土砂搬出先に関する周辺情報など関連する情報を整理し、搬出ルート
の検討等を行うものである。

2) 業務の内容

- ・ 施工計画、工事工程検討
- ・ 仮設道路計画検討
- ・ 土砂搬出先の検討及び調整
- ・ 土量配分計画検討

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を23者が入手（ダウンロード）し、3者から参加表明書が提出され、3者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち3者を技術提案書の提出者として選定し、3者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「配置予定技術者の成績及び表彰」は最も優れた評価であり、かつ「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「その他」における重要事項の指摘に関する具体的な提案が記載されていること、及び特定テーマの「赤谷川流域における災害復旧現場において、近接区域で複数の土工関連工事が実施される場合の施工計画における留意点」に対する技術提案について、問題点に対する具体的な解決方法について最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

筑後川河川事務所 九州北部豪雨復興出張所長